

月刊フットマーク

2021年9月2日(木) 第62号



月刊フットマークは東京都墨田区にある水泳・介護・健康インナーメーカー「フットマーク」が月1回発行するニュースレターです。すべてのお客様へ向けて楽しく役に立つ情報を掲載した紙面づくりを心がけています。

FOOTMARK 図鑑 No.6

体操帽子

スクラム



抜群のフィット感
体操帽子は頭を優しく包み込まれるようなフィット感が特徴。また型崩れしない、洗濯もできるといったメリットがありました。

堂々の11色展開
高価格でそれまでの体操帽子の常識を覆したスクラム。ですが最初から11色と強気でした。

スクラムは個包装仕様。意外と個包装は少ない為、好評をいただいています。

とにかくやってみる

1970年代後半、フットマークは体操帽子については後発で当然ノウハウも全くない中、開発に取り組もうとしていました。しかも当時の体操帽子はT/Cというテロンとコットンを混紡した素材で作られたものが主流でしたが、フットマークは最初から他社にはなかった「ニット（ポリエステル）」素材で体操帽子を作ろうと考えました。その頃“差別化”なんて言葉はありませんでしたが、ただただ新しいものをつくりたいという情熱が様々な人々を巻き込み、新商品開発が進んでいました。

体操帽子の作り方教えてください

しかし肝心の体操帽子の作り方が分かりません。そこで考えたのは大胆にも専門業者に作り方を教えてもらうこと。前橋のとあるお客様にいか八か頼みこみ、なんと4泊5日の泊まり込みで教えてくれることになったのです。ライバルにもなりえる存在であったはずなのに、なぜ親切に教えてくれたのかいまだに分かりません。ただそのお客様との出会いがなければ、今日のフットマーク体操帽子がなかったと思います。本当に感謝しています。

発売以来、生産の効率化を考え若干の修正はありましたが、ほぼ当時そのままの形です。40年以上も前に生まれた「スクラム」はおかげ様でロングセラー商品として、今もなお多くの子どもたちにご愛用いただいています。

生 誕 日

1978年頃

名前の由来

当時は分かりやすさも考え4文字の名前にこだわっていた。またスポーツの用語からヒントを得ることが多かった。

ヒ ン ト

当時体育の授業で着ていたウェアが綿素材からポリエステル素材（ニット）に変わり、その変遷から綿素材が主流であった体操帽子にもニット素材でつくってみることを思いついた。

アピール

既存の体操帽子と比べ、ニット素材なので洗濯ができ型崩れもしない。また鮮やかな発色が特徴。価格はずいぶん高くなったがそれだけの付加価値があると信じ営業を行っていた。



1978年の学校水泳カタログ



1980年の学校水泳カタログ

スクラムの姉妹品

スクラムプラス

紫外線への意識が高まる中、首への直射日光を避けるのが良いと言われ、それを実現する形で開発。現在では取り外しができるタイプもあります。



今月の語り部

とにかく思い立ったら「やる」という情熱がフットマークのものづくりを支えていました。意外だったのは小学生向けに開発したのですが、幼稚園の反応がよかったこと。水泳帽子での学年で色分けをした経験を活かしたこともカラーが選べると好評でした。

取締役会長 磯部成文
相談役 竹内 祐

体育用品

帽子

視点変化

フットマークできごとファイル

フットマークとパラリンピック

東京2020パラリンピック聖火リレーの墨田区採火式に招待いただきました。そこで、なぜフットマークがパラリンピックとつながりがあるのか、紐解いていきたいと思います。

フットマークは創業当初から、困った人のため・社会のために貢献したいという想いがありました。当時（1970年代）赤ちゃんのオムツカバーを製造していたところ、「おじいちゃんのためにオムツカバーをつくってもらえませんか」と近所の方が相談にきました。会社の利益とは別に作ったと聞いている。これが介ける・護るの「介護」という言葉ができたきっかけとなりました。社会には助けを必要としている人がいます。ちょうどその頃、知的障がい者を対象にした学校や職場ができていきました。

また、障がい者が生き生きと活躍できるスポーツの場をつくらうとする、養護学校を定年退職した校長先生2人に出会いました。フットマークは「障がい者のスポーツ発展を支援したい」と考え、障がい者スポーツ大会で役員が使用するハットをつくり、提供しました。この先生2人の活動によって障がい者スポーツが盛んになりパラリンピックにつながっていきました。一方、東京YMCAの知的障がい者の水泳の指導者との出会いがあり、1999年から知的障がい者の水泳大会にはフットマークが大会参加賞を提供してきました。ある時期は水泳大会のボランティアとして協力をしました。この知的障害者水泳連盟からパラリンピックに出場している選手がいます。また、墨田区の社会福祉法人・興望館へのボランティア活動も永らく行ってきました。

このようにフットマークは、助けを必要としている人たちと関わり続けています。その繋がりから、今回東京2020パラリンピック聖火の墨田区採火式に参加することとなりました。

東京2020パラリンピック
聖火リレー採火式
社会福祉法人興望館さま 2021.8.20



左：会長磯部 右：山本墨田区長

K A O R U の部屋 30



スポーツの素晴らしさを再認識

ここ数週間はオリンピック観戦一色の毎日でした。連日メダル獲得のニュースが続いていると思ったら史上最高の獲得数のようです。そんな華やかな活躍の一方で、フットマークにとっては、もう一つのオリンピックがありました。

それはカンボジア競泳選手が2名が50m自由形に出場したことです。弊社ではカンボジアに工場を設立した8年前よりカンボジア水泳連盟とはご縁があり現地法人池田SEOを中心にほんの少しですがサポートをさせていただいています。3年前にはブノンペンでリオの金メダルリストの金藤理絵選手による水泳指導イベントなども実施しました。

レース当日、テレビでは中継されない自由形予選50mには男女それぞれ10組以上70か国の選手たちの姿がありました。

三瓶 芳（さんべ かおる）
フットマーク代表取締役社長
1958年1月27日 島根県生まれ
1980年 駒澤大学卒業 2012年 社長就任

夏前から、すっかり以前の食生活に戻ってしまいました。一時期は大好きなミルクティーも断ち、できるだけ健康を意識した昼食を取っていました。しかしいつの間にか、毎日カフェオレにメロンパン。見事な回帰に周囲もざわついてます。もはやすべては自己責任です。しばらくは（健康に影響がない程度に）自分がしたいようにつき進む考えです。

カンボジアでは水道の普及もまだまだで、子供たちは水着でなく普通の短パンで泳いだりしている環境です。そんな中からでも果敢にこの舞台に挑戦したポッチ・ヘム選手、ブンピクモラカット・ケウン選手。ともに自己ベスト更新でした。レース後、自己ベストを出すものの悔しい表情を浮かべるケウンさんの姿がとても印象的でした。

「もっと上にいける。」
いつか金メダルと獲得する日がきっとくると感じました。おそらくかつての日本のように。

改めて世界の人々全員に同じチャンスが与えられているオリンピックのすばらしさ、人が何かに挑戦する姿に感動させられました。

”まだまだ、もっともっと”

フットマーク株式会社
代表取締役社長 三瓶 芳



FOOTMARK NATURAL

— 水辺を楽しむ家族のために —

様々な水泳用品を販売し水に関わり続けているフットマークが、川や海の水遊び、キャンプなどで水を楽しむ人のためのアイテムをつくっています。フットマークがこれまでに培ってきた技術を結集し、水辺・アウトドアシーンにおいてお客様に「想像以上の価値」を提供します。どのアイテムも汎用性が高いことが特徴で、「こんな使い方ができる」「あんな使い方もできる」と想像力を掻き立て、様々なシーンで活躍するのがフットマークナチュラルの商品です。

フットマークナチュラルの 担当社員に聞いてみた！

おすすめの水辺遊びはなんですか？



海であれば泳いだり潜ったり浮き輪で浮かぶだけでも気持ちいい！川であれば冷たく綺麗な水に流されたり、滝つぼにジャンプしたり、湖なら遊覧船やスワンに乗るだけでも子供のテンションは上がります。一番の水辺遊びは洗車や庭木の手入れです。奥さんに感謝されるし楽しいし最高の身近な水辺遊びです。



SUPがおすすめです。透明度の高い海などでは海中が見えて漕ぎながら魚を観察でき、空中散歩が楽しめます。慣れてきてスピードを出しながら漕ぐのも楽しいですが、けっこう疲れるので、ボードの上に乗って海の上で空を見上げるのも気持ち良いです！



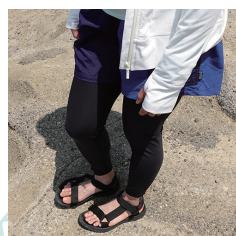
おすすめの商品はなんですか？



7WAYBAG(品番245225)。今まで自分で企画開発してきた商品の中で一番企画していて楽しかった。頭でイメージしたものを上手に形にできて家族にも認めてもらえた初めの商品でした。愛車のトランクには常に入れてあります！



インナースパッツ(品番241887)。ウォーターアクティビティ、トレッキングなどでのマストアイテム！日焼けや擦り傷予防に効果的です。山登りで転んだ時もケガをしなかったので着用していてよかったです。多機能なのに安価。特に防蚊は嬉しい機能です。



noteでブログを書いています。

FOOTMARKNATURALの企画開発を担当をしているフットマークの藤家です。4月からブログを始めました。ここでは開発秘話や商品開発の裏話を書いています。なかなか普段お伝えできないような楽しいエピソードや失敗談も書いています。是非、ご覧ください。



ブログQRコード



FOOTMARK NATURAL LINK



ホームページ



オンラインショップ



ライン



Instagram

QRコードからアクセスして
フットマークナチュラルの
情報をゲットしてくださいね！



すみだめぐり

隅田公園（すみだこうえん）



住所：〒131-0033 東京都墨田区向島1,2,5
最寄り駅：東武スカイツリーライン / 都営浅草線 / 東京メトロ銀座線浅草駅より徒歩5分
開館日・終日
入場料：無料

隅田川をはさみ墨田区と台東区浅草にある隅田公園。最近は両者をつなぐリバーウォークという歩道ができ、ますます交流が盛んになっています。隅田公園といえば桜の名所としても有名です。公園では語り合う人、犬の散歩をする人、小型 TENT を張りくつろぐ人と様々。よくみるとなぜが日本庭園も。ここは旧水戸藩下屋敷「水戸徳川家小梅邸」の遺構を活用して造られており、なんと水戸徳川家当主は関東大震災までの地に住まわれていたそうです。公園から見るスカイツリーは絶景で、意外と隠れた撮影スポットかもしれません。去年は商業施設「ミズマチ」も誕生し、スカイツリーまでの歩道が一層楽しくなりました。



薬剤師さんがつくる薬膳カレーのお店

和漢 Deli 無花果

薬膳カレー フットマークより 3分

両国駅から徒歩10分、京葉道路沿いにあります。小麦粉や動物性油脂を使わないなど、良質な食材を厳選して使用した体に優しい食事を提供する薬膳カレーのお店です。お店の方はなんと薬剤師さんで、料理には調合したスパイスが入っているとのこと。この日は「オクラキーマカレー」をいただきました。スパイスに疎くても、いつも食べるカレーとは全然違う！とびっくり。とても美味しかったです。キッチンカーでも販売をされているそうで、お店に伺う際にはInstagramの投稿を見ていくと良さそうです。右のQRコードからアクセスし、ご覧ください。



東京都墨田区緑 1-14-9 2F
TEL：090-9104-1149

新型コロナウイルス感染拡大により、営業時間・定休日が通常と異なる場合がございます。ご来店時は事前に店舗にご確認ください。



お弁当やります



instagram



HP

編集後記

暑い日が続いておりますが、みなさまお変わりないでしょうか？

フットマークは1946年に創業し、75年が経ちました。お盆にテレビで流れていた戦後の映像をみて、フットマーク（当時は磯部商店）ができた当初の墨田区はこんな風景だったのかなと考えていました。76年目のフットマークも「あたらしい・おもしろい」ものをたくさん生み出していきます！どうぞよろしく願いいたします。（飯田）

フットマーク株式会社

東京都墨田区緑 2-7-12 広報室
webmaster@footmark.co.jp